

特別研修（共同）

研修名	契約事務研修	受講者の声		
		契約事務の全体像が理解できました。契約業務の公平性・透明性を確保していく重要性を再確認でき、今後の業務に生かしていきたいと思えます。		
講師	(株)ぎょうせい むらかみ しゅうじ 村上 耿二	期 間	2日間	
		会 場	自治人材開発センター	
		予 定 人 員	県40人・市町村40人	
ねらい	契約事務に必要な基礎知識とともに、実務上問題となる点とその対策を学ぶことにより、専門的能力の向上を図ります。			
対象者	【県】 職務に関係のある職員 【市町村】 構成団体の長から推薦された職員			
実施日	① 平成30年 7月23日(月)・24日(火) (県20人・市町村20人) ② 平成30年10月29日(月)・30日(火) (県20人・市町村20人)			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	オリエンテーション	0	05	研修全般に関するオリエンテーション等
	契約の意義・概念 契約締結の方法とその課題・問題点	6	25	<ul style="list-style-type: none"> 契約の意義 地方公共団体における契約 地方公共団体の入札・契約制度 4つの契約方法 一般競争入札、指名競争入札 随意契約、せり売り 最低落札の原則と例外 単価契約、長期継続契約、概算契約 契約書作成 契約の変更 契約の終了と解除
2日 9:00 ～ 16:30	契約の適正な履行確保	6	25	<ul style="list-style-type: none"> 監督及び検査の意義 監督及び検査（検収）の方法 契約保証金 契約の解除
	入札・契約制度の改善 行政事務の業務委託			<ul style="list-style-type: none"> 入札及び契約の適正化の取組 入札・契約事務の改善 公共サービス改革法による業務委託 PFI法による業務委託 指定管理者制度による業務委託
	演習 講義の振り返り	0	05	<ul style="list-style-type: none"> 事例演習等 質疑応答、アンケート記入等
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 県職員と市町村職員との共同研修（市町村研修コード NO.306～307） 全2回実施 事前にアンケートを実施する予定です。 			